

美術手帖

BT | 2015.05
vol.67 NO.1021

* 第1021号 2015年5月1日発行 毎月1回1日発行
1946年4月20日第3種郵便物認可 ISSN0368-2216 http://www.bijutsu.co.jp/hst/



新世代作家キュレーション対決!
卯城竜太(Chim↑Pom)

×
黒瀬陽平(カオス・ラウンジ)

千葉正也、毛利悠子、蓮沼執太
浅井裕介、二艘木洋行、百瀬文、丹羽良徳

Artist Interview
ガブリエル・オロスコ 〈小説〉藤野可織

フクシマ、宗教、前衛、グローバリゼーション—— 混沌の時代を突き動かす、 新しいアートのあり方を熱論!

3月4日、公の場で対話するのは初めてだという卯城と黒瀬の対談が行われた。紹介する若手作家のセレクトを決定してくるはずが、卯城は候補が絞れない様子。それはなぜかを考えるところから、若手作家を取り巻く問題が見えてきた。

卯城 この企画の話をもつって実験的につけて強烈に推せる若手が単体としては今はいない。**オス・ラウンジ** (P.23) の活動は戦略もリスクもあって実験的だし注目しているけど、その後の「ザック」

いうと震災後に現れた作家の中には革命児が見当たらないんだよね。個人からはパラダイム・シフトのフワフワ感を感じない。僕が若手に期待するのは「アートとしてどうか」より「アート」 자체の新たな時代のつくり手だから。けど、同時に個人ではなく世代として俯瞰すると、若手にはこれまでにない面白い動向が生まれていて、そこには原因を考えている。その矛盾の原因を考えることが今日のポイントかな。

黒瀬 で、その原因はわかつたんですか？
卯城 だいたいは、これは5年前からの僕の問題意識でもあったから。というのも、まずは「天オハイスクール」(以下、天ハイ)を始めて彼らに超刺激されたんでですよ。アートや社会への態度とか、

■Profile

うしろりゅうた 2005年結成の6人組アート集団「Chim↑Pom」のリーダー。06年初個展「スーパー☆ラット」で注目を集め、国内外で活躍する。主な個展に「13年広島!!!!展」(旧日本銀行広島支店、広島)ほか。15年、アジア広域で活躍をするアーティストを撮影する「ブルデンシャル・アイ・アワード」で、もっとも栄誉ある「Emerging Artist of the Year」を受賞。

■Profile

くろせ・ようへい 美術家、美術評論家。1983年高知県生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻博士後期課程修了。2010年に「カオスマラウンジ」に加入後、多数の展覧会を企画する。主なキュレーション作品に10年「被滅'ラウンジ」(東京)、14年「キラクラッシュ」(東京)など。著書に「情報社会の概念 —クリエイティブの条件を問う」(NHK出版)。

若手作家の
可能性を見出せ！

卯城 この企画の話をもつって実験的につけて強烈に推せる若手が単体としては今はいない。

オス・ラウンジ (P.23) の活動は戦

略もリスクもあって実験的だし注目しているけど、その後の「ザック」

いうと震災後に現れた作家の中には革命児が見当たらないんだよね。個人からはパラダイム・シフトのフワフワ感を感じない。僕が若手に期待するのは「アートとしてどうか」より「アート」 자체の新たな時代のつくり手だから。けど、同時に個人ではなく世代として俯

瞰すると、若手にはこれまでにない面白い動向が生まれていて、そこには原因を考えている。その矛盾の原因を考えることが今日の

ポイントかな。

黒瀬 で、その原因はわかつたん

ですか？
卯城 だいたいは、これは5年前

から

る。来ても大人にならざるを得ない。もちろん若者自身が保守化したとか炎上のリスクとか色々

絡まつての話だけだと、でも例えは今音楽ではヤバいアンダーグラウ

ンドなシーンが生まれている、ソーシャルビジネスやネットのコ

ンテンツとかには才能がバンバン育っている。じゃあアートのメイ

ンストリームはどうかというと、

カルチャーとして機能していない

。地域系アートプロジェクトと

シヨンを満たすためにつくられて

ないし、「美術手帖」もカウンター、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースもかな。で、そ

うストリームの乱闘って今っぽく

てリアルだなと思いつつ、メイン

ストリームとの相互関係もあって

さてついでない。フェアなん

て貧乏な若者にはなんの関係もな

い……っていう離がめつちやあ

る。ただ、その反動から、若手

によるオリジナルな試みが続出し

てるでしょ。キュレーションもス

ペース確保も資金繰りも、情報の

発信も全部自分でやっちゃうよう

な、そんなオルタナティヴな運動

体が勃発している。カオス・ラウ

ンジもそのひとつだ、浩家(シブ

ハウス)や、12年から開催されてい

る自主企画展の「SIDE CORE」、

原田裕規くんと大下裕司くんが

キュレーションした「ラッセン展」

(CASH! 2012年)とか「メ

ンヘラ展」とか。天ハイつながりで

言つと「ナオ・ナカムラ」、

監会スペースも



「ひっくりかえる展」(ワタリウム美術館)より、Chim↑Pomの展示風景。2012年4月1日~7月29日に開催。
写真提供=ワタリウム美術館

ヤバイ・アートとは?

の総人口が少ないんだから競争率も低いし、結構レベルも低いんですよ。同時代のすべての分野を目指せば、そこいやつはいっぱいいるんだから、そういう人たちのなかで自分の力を証明したいと思わないかな?

卯城 そういう貪欲さこそが、本來アートを成長させてきた若さ。

るじゃないですか。でもその焦りは、他の若い作家にはあまりない。ようを感じるのはすごく寂しい。このままじゃ、100年後に人「お前ら何やつてたの」って言わされちゃう。「震災とか原発とかそんなに声高に言わないほうがあーーディース特につかっこいいよ」とて言う人がアートのなかにもいる

で個室REAL NUMBER
プロダクション、2004年
やったわけで。とはい
4年も経っているし、
きのリアルタイムでジ
テイックな感覚よりも
域的にも時間的にも俯
せた静かな寄り添いの方が
ている。だから今回の
トを始動したんだよね

若手作家はなかなかいないですね。例えば、自分自身の精神の自由とか尊厳が、何者かによって奪かされそうになったとき、それを守るために全力で闘えるというようなエネルギーを作品から感じることは滅多にない。

黒瀬 僕は普段、思想や批評の限りで仕事をすることが多いのですが、日本全体で見回せば、ヤバイ人はいっぱいいますよ。だから今回の「美術手帖」の特集も、アート業界内で注目されてる作家のなかだけからセレクトしているようですが、メだと思つたんですね。美大とかかるし、もっとバーティーに徹してもいいと思う。

なっている。それはそれで面白いけど、でも本当は死んでいるとか、燃えているとか、そういう物理的なヤバさが重要な気がする」と言つていて、まつたく同感なんだよね。作品と直面したときに、アートの知識からじゃなくて、もう意味不明に震えたいじやん。

黒瀬 それに、冴城さんや僕らつて、「フクシマ」のことに対しで

じゃないですか。でもそんなの今の空気読んでるだけですよ。50年とか100年後の人から見たら、11年以降の10年くらいは「フクシマ」の問題としてみてに決まつてるわけだから、いくら言つたって言い過ぎなんことはないんですよ。

卯城 その未来からの視線は2011年時点でもう強烈に感じ

卯城 そうですね。自分たちの運動を改めて振り返ってみると、やっぱり今の中学生にはもつと何がほしくなる。Chim-Pomがやってきたスピード感や継続性の方を遥かに上を行つてゐる(笑)。

が発案し
て、
が開催され
る。
が開催され
る。

リブリゼンテーション
と暗号化

困難な区域の中だから、封鎖が解けたるまで展示は現に行けない。だけども噂だけではそれを社会化するのではなく、実際にから、美術館でその展覧会を開催するためのバッケージも考へてゐるんだよ。この展覧会と一緒にやつている批評家の権田野衣さんなどが、ブロードウェイ劇場の特徴である「インバージョン」性について面白いことを考えている。イスラムは偶像崇拜を禁止しているけど、ルーツを同じくするキリスト教はどんどんキリストを描いて、布教していくんだよ。それで西洋美術のルーツに聞かれる話で、つまり、そもそも聖なるものは表現し得るのか、っていう問題に直面するわけ。アートのまさにコアな話。たしかに、「アーティスト」(表す、象徴する)の問題に直面するわけ。

会的・政治的な問題つゝ、複雑化されてリブリゼンテーションできないんです。だから、明快なリブリゼンテーションじやないと流通しないし美術として認めてもらえない、っていうアートのルールを根本から変えなきゃダメだと思本た。そう考えたときに、ターナーの第二次創作論は可能性あると思ったんですね。(つまり)オス。ラウ・ヴァンジがやっているの「現実の第二次創作」で、今の現実はちょっと違う現実をたくさんくつてるんです。(くられた)「実の第二次創作」が人々に影響をえ、それによって現実が変わる現実に対して「もうひとつ」の現実

50年とか100年後のは、 2011年以降の10年くらいは 「フクシマ」の問題 としてみるはず——黒瀬

*7 —— 社会影劇 ドイツの芸術家ヨーロッパが提唱した概念、エコロジーや運動で社会改革運動を行っていたヨーロッパは、あらゆる人間は彼らの創造性によって社会の幸運に寄与しうる、社会とは人々が創造性をもて影劇(影劇)してゆくものである、と説いた。

*8 —— Don't let the wind Chim Pomが発表し、15年3月11日に開始した展覧会、東京電力福島第一原子力発電所の事故による帰還困難区域圏内にある建物などを借りてアート作品を展示する。アイウェイウェイ・ラムゼー、愛子、竹内公太、グラニギヨル未来(構成:野尻、鶴屋法水、赤城修司、山川冬樹)、ChimPomの国内外12組のアーティストが参加。キュレーションは岸田研二(国内外の3人)

困難区域の中だから、封鎖が解けるまで展示は銀に行けない。だけど噂だけでそれを社会化するのは難しいから、美術館でその展覧会をリブリゼントするためのバッケージも考えてるんだよね。でもこの展覧会を一緒にやっている批評家の権木野衣さんが、アーティストの特徴である「インビジブル性」について面白いことを考えている。イスラムは偶像崇拜を禁止しているけど、ルーツを同じくするキリスト教はどんどんキリストを描いて、布教していくたでしょ。それって西洋美術のルーツに関わる話で、つまり、そもそも聖なるものは表現し得るのか、つていう「リブリゼント（表す・象徴する）」の問題に直面するわけ。アートのまさにコアな話。たしかに、リブリゼンティーショナルな具象画が抽象化して、さらに「インビジブル」にまで至る一回固った「レベセント」の歴史には、そもそも「表すこと」 자체の文明的な問いかけが横たわっている。

会的・政治的な問題つて、複雜過ぎてリブリゼンテーションできません。だから、明快なリブリゼンテーションじゃないと流通しないし、美術として認めてもられない、っていうアートのルールを本から二度えなきやダメだと思いました。そう考えたときに、キャラクターの二次創作の実現は可能性あると思うったんですね。つまりオース・ラヴァンジがやっているのを、現実の「二次創作」で、今の現実はちょっと違う現実をたくさんもつててるんです。つくられた「実の二次創作」が人々に影響を与え、それによって現実が変わるものではない、そういう回路をつくりたい。つまり、人が人にに対して口を仕掛けのではなく、今現実に対してもうひとつ現実がテロを仕掛けの、というイメージです。

50年とか100年後の人は、
2011年以降の10年くらいは
「フクシマ」の問題
としてみるはず——黒瀬

うことかってわかる。つまり暗号には、クンな時代を耐えて生き抜く力があるんですね。だから自公でキュレーションをするときには、後世にどう残すかということを考えます。

——捕まりかねない「シグナル側」作戦とはどうですか？（笑）

卯城 笑)。でも今回の「Don't follow me wind」は、参加アーティストがアイ・ウェイウェイなど、ほとんどすべてコンセプチュアルアートティストなんですよ。まあ彼も捕まつてますが（笑）。

黒瀬 暗号性ありますよね。

卯城 そう。想像力との相性を考えて、やっぱり暗号化されていくことの可能性はすごく感じています。

——福島に限らず、グローバルゼーションの破綻、テロ、移民といった政治的な問題にアートがつまつとすること例は最近目立つですね。データ・モダンとソーシャルアート・アンド・ボリュームワークと題した討論会が開かれたり今話している話題はダメステックに留まらない。黒瀬さんが言つた過去との接続という関心を含めて、お二人の空間・時間両軸の



「チームラボ 踊る! アート展と、学ぶ! 未来の遊園地」展より、《花と人、コントロールできないけれども共に生きる、そして
永久に -Tokyo》(2014)

うのを待つんじゃなく、自分で
つちやうみたいないい例だよ。

オレタナティブな

作家は彼らだ！

サエボーグさん(P20)。彼女がやっていることについては、それこそマイノリティーの問題でもあるけれど、もっと権私的な欲求が嫌だから、それを隠すために

ヤバいでしょ? それが楽しめたりしてる
あと東北芸術工科大学で出会った
2人の画家、久松知子さん(左)
と30)は今年岡本鍼子賞を獲つたけ
ど、日本画なんですね。日本画
なんでもはや死にかけてるジャン
ルだけど、彼女は岡倉天心とフエ
ノロサが日本画をつくりたときか

忘れるオカシイしてゐるナニモノか。それが、現代のハイテクイングリッシュで召喚されちゃう。こういう例として紹介しておきたい。

に愛ちゃんはいつも女の子を落書きして、それをふと見たうちはいいかっただんですよ。でも本人はそれがアートだなんて思ってないし、周囲からキモいって言われないように隠しがちにしてた。でも僕はその落書きが大好きで、それで一度ユニット組んで、会田さんがそれをキュレーションしてミヅマーアートギャラリーで発表したんですよ。

卯城 そうそう。でもミツマも作家が多いから発表の機会は少ないと。それでまた本人悩んじゃったんだけど、次は(遠慮)一郎くんと一緒に「秋葉原の路上でゲリラのライブペインティング」を始めたんでよ。一郎君の車「未来へ号」つてあるでしょ? あれも最初は愛ちゃんがペインティングする用の車で、警察が来たときにつぶやかれてるからなんだって(笑)。だ

卯城 作品 자체っていうより、さっき言つたD-REYな活動が、意外な子です。

卯城 アングラなイベントもやつてるんでしょ？ あれはヤバいらしいよね。

黒瀬 「データメント^{※2}」のスタッフも務めていますね。たまに僕も行きますけどヤバいですね。彼女には、ジエンダーとか人間であることとか、そういうものを全く超えたいという、人間の範疇を超えた欲望がある。彼女がラバーであつた頃、自分も模倣して、全部超えていたので、構

*1 「チームラボ 踊る！アート展」と、
「ぶ！未来の遊園地」展 チームラボの大規模な展覧会。新作を含むデジタルアート作品の展示と、子どもがアートを体験しながら学ぶことができるプロジェクト「学ぶ！」の「遊園地」の2部構成。2014年11月29日から5月10日まで、日本科学未来館で開催。

*2 デパートメントH 鶯谷東京キマラ俱楽部にて、毎月第1土曜日に開催するサロン、パーティー、アンダーラウンド・カブー、アート・ライブペインティングなど

夢は美学校の先生ですって適當なことを半分本気で言つてたんで
すよ。それで「よしよし」、じゃあ
やるか」つてなっただけ(笑)。

黒瀬 僕の言ふ思想は、「言葉を操
る」ということはなくて「貴性」
なんですね。そういう意味では
卯城さんも天才ハイスクール三
才もすごく思想的な活動に見えて
る。だから人が集まる。自分が持つて
いる「貴性」を下の世代や同世代と
共有する学校という場はすごく特
殊で重要な環境だと思います。

ロン・カオス・ラボンジ新芸術校での活動も始まりますね。黒瀬 レクチャーやワークショッピングもちろんありますけど、僕が一番大事なのは「作品講評」ですね。生徒がつくりたての作品を時間をかけて講評する。生徒は自分の作品を言語化することを通して自分の問題と向き合おう、こちらもそれを引き出すためには批評の力が要求される。

卯城 作品のお題はあるの？

黒瀬 毎回のゲストに合わせて変えてます。会田誠さんだったら「戦争画を描こう」、北川フラムさんや高山明さんだったら「公共に介入する作品つくろう」とか。でも

業と稱して、生徒に500円。
渡し、100円ショットで5
商品を買つて、組み合わせて作
つてみるとか。でも、どういうのは、
ひとつは楽しい実験であつて
音じゃないのです。生徒で実
験しながら、その中から面白いヤ
ツを探します。すごいヤツは大体東京
大落ちかるから、カオス・ラウン
ジに誘う、みたいなことをすつと
つてている筈。

いう写生会(笑)。裁判だから静かにしなきゃいけないでしょ?でもメントスが効いてくる。それですごい仲間意識が高まるんだって!

黒瀬 それは絵に反映されるの?

卯城 全然(笑)。あと先週は「とにかくやばい物を展示して!」って言つたら本当にヤバかった。へその緒をみじん切りにしてしまったとか、リストカッターの友だち

自分が遠くの人をア...
それが本

「うど
卑躬 わからぬ。それにいちど
ばん才能のあるヤツってやめ
ちゃつたりの。お題に上手く返
せる奴は伸びるよね。

黒瀬 でも、単にお題を上手く返
したような作品には感動しない
じゃないですか。

卯城 そうだね。今回のキュレー
ショントで挙げている愛(よみどり
な)ちゃんとは、美学校時代に会っ
たんだけど、最初はいかにも現代
美術風な作品に挑んで、割り箸で
たくさんを組み立てるとか。マジで
つまらなかつた(笑)。当の愛の
ちゃんも「私、なんでこんなこと
やつっているんだろう」って思って

「一人とも、活動の一環として学校の形態に重きを置いていま
すね。卯城さんは美学校での「天
オハイスクール三三」。黒瀬さんは
美術予備校の講師をしています。
学校もしくは教育にこだわる理由
はなんですか?」

卯城 黒瀬くんには思想があるで
しょうよ。僕にはそんなのがな
った。美学校の藤川長が展覧会に
来た時、彼は「今、日本は文化の
発展が止まっている」と言っていた。

キニンチヨメを評価したのはエリちゃんなんですよ、実は(笑)。でもやっぱ個別の作家と同じくらいい、彼らの集団性にも惹かれていた。あいつらマジでカスはつからから、その鬱屈とした「塊」ってかなりヤバい。とはい天ハイもしないよいよ最終期で、4月17日から高円寺でやるグループ展で解散です。お楽しみ。

から盗んでいい。ただ法には触
ちゃいけない。で、「盗もつ
思えたものをここに持つてこい
」。それが午前中で、昼に講評し
。それで午後はどうするかとい
うと、午前中に盗んだものを返し
こい、って言うわけです。

が孤独に抱えている問題 抱えていると知るのは トの本質に のグローバル—黒瀬

リティーで、あまり幸せな状態で
はないケースが多いんですね。
だから接していると、自分はカウ
ンセリングをしているのか、指導
をしているのかわからなくなつて
くることが多い(笑)。そういう子
はだいたい、自分の人生に決意を
つけるために作品をつくるしか
ない、みたいな状態だから大
きくある。でも、そういう子がい
るんだから、アーティストになるか
どうか、そこまで思ってもらいたい

学校で何を教えるか?

〈対談〉 後半戦!

自分が孤独に抱えている問題を、
遠くの人も抱えていると知るのは
アートの本質に関わるし、
それが本当のグローバル——黒瀬



Chim↑Pomのスタジオにて。4月よりギャラリーとしてもゆるく展開
「天才ハイスクール!!!!」(4月17~21日)、園子温が展示予定
(住所:東京都杉並区高円寺北3-4-13 キタコレビル内)

のよくなアーティストを模範とす
るせやあり、美術的なアーティスツはひ
きひとりとして育てられないカリ
キュラムと指導法を根本から猛省
しなければならない。そして、美
術館の学芸員も、現代アートの
キュレーターを自称するのであれ
ば、コマーシャルギャラリーばかり
に顔を売るのではなく、ナオナ
カムラのようにほんとうに新しい
アートが生まれる現場を自分の眼

で自目撃しなければならない。
真のグローバリゼーションとは

真のグローバリゼーションとは

よ。ミヨウガの空きパックがなぜかズ的に合うとかiPhoneケースにしたりとか(笑)。高円寺周辺のコミュニティー「素人の乱」の代表の一人だったり、あとは「途中でやめる」っていう洋服のブランドをやつてたり。やっぱり自分でやつちやうんだよね。それは**小鹿拓郎くん(P-18)**にも通じるかな。——僕は小鹿くんのファンなんですよ。テレビ番組の「進め!電波少年」に憧れて作品のようなものを作り始めて、ずっといわば一人電波少年をやっている。河童伝説の残る町の住民総出で河童のいる現在を演じてもらうとか、した首長族の少女にラブ劇とか、出し物とか。エクサセットにジャガイモがないという噂を確認するためだけに、アフリカ最南端からヒッチハイクで大陸横断する作品

広島の前衛美術ソーンとかまで調査して、最終的に正体を導き出しちゃった。GHO相手に商売するためには「アトム」なんぞキヤッキーナーで名前をつけたんだけど、本なんか売れないから、最終的に瓦礫を売っていたんだって(笑)。

オルタナティブな動向と
メインストリームは、
コミュニケーションを
取るべき——卯城

いっぽいありませんよね。先日、府
市美術館の「生誕 100 年 小山
田二郎」展 評書るために見たん
ですが、めちゃくちゃよかったです。
でも、小山田の画業を現代的に読
み解くための「物語」は提示されて
ないんですね。柔軟で質の高い
批評やキュレーターさんがセットで
ないと、日本の美術館が持つてい
る多くの財産は現代に生きかすこと
ができない。そういう意味で、成
相さんや 東京国立近代美術館の
保坂健一朗さんや東京都現代美術
館の藪内知子さんが去学員として
果たしている役割は重要なと思う
のですが。

莫雲なんだけど、その二つとも
うど、例えは東京都現代美術館で
のボアダムスの回顧展で感じじ
うと、いる人間のアプローチとしてはか
なり広がりがある。ビヨークでい
うと、例えば東京都現代美術館で
のボアダムスの回顧展で感じじ
うと、そういう難食的ハンガリー精神が
日本の美術館にも求められている
気はするんですが。

がアーティストを驚かせて欲しい。
—組織は安定を求めるわけだけ
ど、新陳代謝のためには流動的な
部分が必要でよね。その代謝が
日本の美術館はどうにかく悪い。30
代、40代の館長が続々と登場する
ような状況になればいいんだけ
ど。でもそれ以前に、ギャラリー
やイベントを回っても同業者に会
うことはほとんどない。
卯城 ナオナカムラはもう3年
ぐらいやっていて、マジでいちば
んハズレがないギャラリーで（笑）。
でも学芸員とのコネクションが全
然ない。ナオナカムラでの石井陽
平とひるせなみおの企画のレビュ
ーを、福住廉さんがウェブサイトの
「ArtSpace」に書いていて、その
一節がこの企画の核心かもしけな
いから紹介します。

「美術大学の学生はひろせや石井

クレウス、ヒュー
ンバッハが現れ
同期に「Tolerance」展

*3 ——「ビョーク」展 ミュージシャンとして著名なビョークの大規模な個展。写真、音楽、映像、インスタレーションなどをを通して、20年以上におよぶキャリアを総覧する。3月8日から6月7日まで、ニューヨーク近代美術館で開催。

*4——ポアダムス ヤマタカEY3を中心
に、1986年に結成された日本のオルタナ
ティブ・バンド。実験的なアプローチが80年
代から高く評価され、国内外で活躍する。音
楽やアート、カルチャーの道根を越えて、多
方面に影響を与える

*5 ——福住廉「石井陽平 個展『最高に生きる』+ひろせなおき個展『GYARU儀葬像式展』」([artscape]2014年08月01日号
http://artscape.jp/report/review_10101425_1735.html

バルなアートが現れるのが少ないので、自分方が偏っているように思つ。香港とシンガポールがアートのハブになつて盛り上がりつてゐるというけど、全部社交の場に過ぎない。フェアはどこも似たりよつたりで「日本の地方どこに行つても同じ」みたいな均一的な風景、そこに文化はない。黒瀬 カネが動いているから、アートの本場だから、私も海外に出て行きますといふのは、内容がないですよね。「じゃあ、お前のテーマはなんなの?」って話いやないですか。今、福島に原発問題があって、そこでブレッシャーを受けている人たちがいるんだからら、そこは明らかにアートの現場ですよ。だいたい海外に行つたつ

卯城 「Don't follow the wind」への参加を、「ア・イ・エ・イ・ウ・エ・イ」と頼みに行つたんですよ。彼も中國に軟禁されているでしょ。福音と事情は違えどアートだから、そこでこの問題をシェアできた。

黒瀬 自分が孤独に抱えている個人的な問題やローカルな問題だと、思つていたことが、すぐ近くの人も同じように抱えていたことだと知る。というのはアートの本質に関わることだし、それこそが本当のグローバルなんですね。

卯城 政治的な主張や金銭的な目的だけではつながらないんですね。そうじやなくて、もっと抽象化された可能性があつてこそ、誰もがシェアできるようになる

黒瀬 それぐらい大きなことが起った、ということですよ。

卯城 でも、マーキャルギヤラリーとの決別がいって、いうわけじゃない。オルタナティブな動向とメインストリームがコミュニケーションを取つて、新しくリアルなものを世界に発信すべきだとと思う。Chim↑Pomと無人島アート

黒瀬 今日は楽しかったです。卯城さん、ぜひ僕たちの学校に講師として来てくださいよ。オファーを出しますから。

卯城 メントス持つて行きますよ。裁判所に集合で(笑)。

クションの本場は歐米かもしれない。けれど、本来はアートの「現場」は世界中にある。世界の中心が至るところにある。そういう時代をつくりたい。今日も福島の話になつたけど、世界がシェアせざるをえない歴史的問題にアートがヨミグニしていける可能性というか、そこそこアートが生まれるようになるといい。「Don't follow the wind」はまさにそのバイオニア的実践だと思っているんだよね。21世紀はそんな異色社会が世界にたくましくなる時代だ。

で、日本人である限り「ブックシフター」とはどうなつてゐるんだ?」って聞かれるに決まつていて、そのときにはちゃんと答えられないアーティストというのは、やっぱり量産だと思つ。僕の師匠の東浩紀さんも、は戦略的に海外に東出しようと、いう批評家ではないけれど、このことを考へてつくつたりしているうちに、ウクライナのチルドルヌイティと深いつながりができるようになった。そういう必然性のあるつながりが、ヨーロッパへ向くんなどと思う

アートに対する「やばいこと」やりたい!」ってみんながなれるから。BT 今号以前に日本の若手作家の特集をしたのが2010年で、震災前でした。現代アートバブルと呼ばれた潮目が収まつて日本でのコマーシャルギャラリーも危機感があった頃ですが、そこで取り上げたのは、ギャラリーや所蔵家の大家でした。でも、今回の特集を取り上げるアーティストは特定のギャラリーに所属していない人も多く、これまで大人気作家が大半でした。でも、今回は特定のギャラリーに所属していない人間で、これまで大人気作家が大半でした。

卯城令、ニューヨーク近代美術館でビヨンヌの展覧会³やつてるでしょ。良くないって話題だけど(笑)。MOMAチーフキュレーターでもある

卯城 そうだね。でもなんか他にも動きがほしいですよね。美術館でやらないといけない。待つても向こうは変わらないというか。

を、福住廉さんのがウェブサイト「artscape」に書いていて、その一節がこの企画の核心かもしれないとから紹介します。

黒瀬 成相さんにも聞きたいんですけど、今日は話を受けてどう思いますか？ 美術館側として。

——専門職のキュレーターがこんな行込みたいなことをする場合じゃないね……。

6日から6月10日まで、ニューヨーク近代美術館で開催。

*4 — ボアダムス ヤマタカEY3を中心¹に、1986年に結成された日本のガルナティック・ビンバンド。実験的なアプローチが80年代から高評価され、国内外で活躍する。音楽やアート、カルチャーの垣根を越えて、多方面に影響を与える。

*5 — 福住石「井石陽平 個展『最高に生きる』+ひせなねお 個展『GYARU(儀葬)式展』」[artscape]2014年08月01号
http://artscape.jp/report/report/review10101425_1735.html

音楽で言ったらBPMが速くて、
めちゃくちゃで、誰がなんと言おうと
やりたいことをやるっていう極端な
「生」への意志に
惹かれる——卯城

うべきものは啓蒙じゃなくてアナ
キズムの領域だらう。
——それは卯城さんも共感する
部分があるのであ?

*1 —— 天才ハイスクール!!!! 東京・神保町の美術学校である美学校で、卯城が2011～14年度まで講師を務めた現代美術演習クラス。受講生たちによる展覧会も開催する。過去にキュンチョメも1期生として在席。

*2 ——渋家 2008年にアーティストの齊藤桂太によって創設された、東京・渋谷にあるオルタナティブ・スペース。またそこを拠点にする若手アーティストやクリエイターによる団体。

*3 ——メンヘラ展 2014年から都内で3度開催されているグループ展で、精神障がいを抱える作家が参加。主催者は、あおいうに。

*4——ナオ ナカムラ 東京・高円寺にある展覧会スペース。ディレクターの中村奈央は1990年生まれ。美学校に入學し、展覧会の企画や手伝いなどをしながら、2011年にディレクターや務めた天才ハイスクール第1回展覧会「カミングアウト!!!!!!!!!!」を立ち上げた。——ノマド「開拓」

*5—DIS NYを拠点とするアーティスト・コレクティブ。美術館やギャラリーでの展示からウェブ上のプロジェクトまで、多様な活動を展開する。アートを中心に、音楽やファッションなどのクリエイションを発信するウェブサイト「DISマガジン」(<http://dismagazine.com>)を運営

*6 — 昭和40年会 昭和40年(1965)生まれの作家により1994年に結成。現在のメンバーは会田誠、有馬純寿、小沢剛、大岩オスカール、バルコキノシタ、松隆浩之。近年は2011年にドイツとキフで個展を開催するほか、海戸内国際芸術祭2013に参加。

題として考へるべきだと思ひます
「社会能創的なものもアートの問題」として話すと「アートじゃないから分けるべき」って異論が出るんじゃない。それ川原平さんなんかはアートとそれ以外の活動との辺いの意識的だったけど、今はその辺いの認識が難しいということがある。
黒瀬 それに聞んではもちろん

は大公爵でして、美術手帖の開拓者でもあります。そこで、この「アートアカデミー」は、日本美術の発展に大きな影響を与えたとされています。

「REAL TIMES」特集で、年々の回数とか、朝日出版社、2011年、Chim↑Pomの本や、これまでに書かれてきたがゼロだったりではないな。あの手のビデオムはあの時点でも、世界界にはほとんどと紹介されていなかった。でもそれがいいといよいよ日本は違う。誰もやらないやるしかないか、つ。

うことを指差す。僕もそのままです。僕は文章の人たちを意図して明治や大正と自分はつながり識――要するのをどう意識す震災後すぐあるた。それがある歴史化など思ひ――文脈化のウンジが主催シユ!」展に通黒瀬　あの展示、僕のなかで大キズムやある反映されていシュ!』というう

行為だと思つんで
書いたり作品をつ
だ人たちや、過去
するからです。例
の思想家や芸術家
つてはいるといふことは
るかといふことは
考るようになつ
種の文脈であり、
んですね。

意識は、カオス。ラ
ジカルな「キャラクタツ
したところですね。
会は、「震災以降に
くなってきたアナ
の革命思想が強く
す。「キャラクタツ
は「イコノクラツ

境内に閑するナーマなり。イメージやキャラクターや壊したりすることがいいことで、現実を脅かす実を再建する時の力がついているのかどうかで見えたかった。
しかしそのことには問題だ。今考へるべきは、どうしようか。ムヤモヤ思想とテロリズムです。イスラーム国は、アサド政権に対する思想とテロリズムと一致させ実行している。イスラーム国の残虐行為に対する社会を変えようとする動きを起すべきか?と



カオス*ラウンジによる2010年「破滅*ラウンジ」
(NANZUKA UNDERGROUND、東京)展示風景

イクオリティ・ファンデーションに屋外やいろんなギャラリーでやらせるサイトスペシフィックな有名ギャラリー、プラム&ボーリーで新しくディレクターとしてリクルートされた女の日は以前は奈央ちゃんのつながりリストとして話題の子だった。速攻「フルム&ボー」は辞めたらしいけど(笑)。でも例えは小山登美夫ギャラリーが奈央ちゃんを起用することは絶対あり得ないでしょ。奈央ちゃんの資質うんぬんは置いといて、そういうことが起きるイメージが日

そ世代交代もスムーズに行われ
る、ということでしょう。もちろん
ん、現代アートはその起源から言
語ゲームによって象徴資本を探る
ことに関わっているので、マネー、
ゲームと一緒にすることはコントラ
ポチュアルにも必然性がある。だ
からこそ、僕らの上の世代のアーテ
ィストたちはその構造のなかで
思考してきたわけですが、そもそもそ
も日本はそのマーケットから外れ
ている。結局、「日本の現代アーテ
ィストは遅れている」的な不満は「日本
にも歐米式のアートマーケットを
育てましょう」という話になつて、

チユアルアーティストたちはアートマーケットが現代アートを思想を鍛えあげるということを全く理解した上で、独自の思想をぶつけようとしていた。僕たちはそういう思想のレベルで貢献できるのか、ということを試されてると思う。日本にはマーケットがないし、世界レベルのギャラリートもないけど、その状況からも独自の思想を立ち上げることができるはずだし、それが自分たちのアートを支える思想であると見えるなら、世界のどこに行つたて堂々と主張すべきなんです。

「集団」というスタイルは「インナーネット」と対応していました。0000年以降、一気に台頭して、たネット環境の「生成力」の問題をアートの普遍的な問題として模索しようと思ったときに、自分たちの集体が集団として生产力を持つ態にしなければいけない、と考えたんですね。だから最初の頃は、カオス・ランダムでひとつひとつ示しに100人くらい参加することもあったんですよ。ただ、集団活動することを無条件に肯定しているわけではなく、集団性と個性がぶつかり合う状態をつくる

全部ぶつ壊せ！
21世紀のアナキズム

も16年のペリオドで、それがDissolveする。Dissolveするかしないかは、アチャコアリズムの後で、乱暴にやるか、マーケットそのもので、選ばれるかになる。どちらにも可能性がある。性質はない。

ウンジは、言うまでもなく集団活動するという共通点がありやす。おそらく1970年頃から始まつた長い期間、日本ではグルーブ文化などと積極的に組みることはほとんどなくなつた。例えば「昭和40年代」などまさに、グループをつくるということをアナクロニズムとして半ば自虐的に演じてゐるわざでしよう。だけど Chimp→Pionの登場で、状況が変わつた気がします。集団で活動することによって、分で場所や状況がついてこますかえ方はどうなつがつてこますか

正しいです。集団性を相対化するためには、実践的に集団性を理解してないダメですから。「自分で場所や状況をつくる」という意味では、実はカオス・ラウンジは3月に法人化してギャラリーも持つ予定なんですが、チームで活動するということと法人になると、これは関係している気がしますね。

え方はどうつながっていますか？

「エ」なるドーカー、」みたいな
感じのもの。

らの場所づくりつい

二三